

高山市では令和6年に豪雨による被害を受け、道路11か所、河川5か所で災害が発生しました。令和6年に公共土木施設災害復旧工事を16件発注し、令和7年度に全て完成する予定です。

令和6年5・11月豪雨災害

令和6年は5月、11月と年に2回の豪雨に見舞われ、市内の道路施設や河川、16箇所の災害が発生しました。

5月の豪雨災害では、道路施設7箇所、河川5箇所

11月の豪雨災害では、道路施設4箇所



< 着手前

令和6年5月被災
『市道山口朝日線』
道路法面が豪雨により崩壊
(高山市山口町地内)
令和7年3月28日現在
復旧延長L=17.7m
崩土除去工 V=100m³
植生マット工 A=399
m²

< 施工中



令和6年5月被災
『普通河川越後谷川』
土羽護岸が河川の増水により崩壊
(高山市越後町地内)
令和7年3月28日現在
復旧延長L=36.2m
護岸工(練ブロック積)
左岸 A=135m²
右岸 A= 45m²

< 着手前



< 施工中



< 維持課土木系技術職員の主な業務 >

○市道約186.3km、普通河川の維持管理に向けて

- ・市道、普通河川パトロールの実施
- ・市内15トンネルの点検、修繕工事の発注
- ・道路施設、普通河川の維持修繕工事の発注

○災害復旧事業に向けて

- ・国の災害査定に向けた、査定設計書の作成
- ・公共土木施設災害復旧工事の発注

○市民の安全・安心なまちづくりに向けて

- ・急傾斜地崩壊対策事業
- ・道路施設バリアフリー整備事業
- ・消融雪側溝整備事業